

# 森の生き物探し

コース内の生き物パネルを探し出し、生き物痕跡（フィールドサイン）と照らし合わせて、何の生き物の痕跡かを考えます。グループの団結力や自然への興味、観察力を高めるのに最適です。パネル・痕跡は全て名栗にいる生き物のものです。



対象	実施時期	定員	所要時間
小学4年生以上	通年	5～150人	1時間半～2時間
可能な活動場所			
森の生き物探しコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙・バインダー（※解答用紙はHPの「プログラム紹介」から印刷してください。）		マップ・解答・答え合わせセット	

## ねらい

- ・身近な自然（特に生き物）に親しむことの楽しさを知る。
- ・仲間と協力しながら活動する大切さを知る。
- ・地図を見ながら野外を歩き回り、目標物を探す楽しさを味わう。

## ルール

- ・所要時間は1時間半～2時間程度です。
- ・ポイントは10か所です。
- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・マップに書かれている🐾マークの周辺で、生き物の名前とイラストが書かれたパネルを探します。
- ・見つけたら解答用紙に書いてあるQ.1～Q.10の「生き物の痕跡」と照らし合わせます。
- ・Q.1～Q.10に当てはまるものが見つかったら、解答用紙にアルファベットと生き物の名前を書きます。
- ・書かれている痕跡は全て過去に名栗げんきプラザで見つけたものです。痕跡がないかよく周りを観察しながら歩きましょう。
- ・所要時間内に班の全員がそろってゴールします。全部見つからなくても集合場所に集まります。

## 実施の流れ（当所職員による説明はありません）

### 準備

- ① 「利用者持ち物」を確認し、事前に準備します。
- ② 受付にて、「プラザ貸し出し備品」をお渡しします。
- ③ 1班を6人程度で編成します。
- ④ 緊急時の対応を考慮して各所に指導者を配置します。
- ⑤ トイレを済ませ、人数確認、健康観察をします。

## 導入（全体説明）

- ① 上記「ねらい」を参考にして動機づけを行います。
- ② 各班にマップ／1枚、解答用紙／1枚、時計／1個、バインダー／1個を配布します。
- ③ ルール、マップの見方、コース、所要時間について周知・確認します。
- ④ 下記「留意点」を参考にして安全上の注意を周知・確認します。
- ⑤ 「問題は協力して解くように」と伝えます。

## 実施

- ① 出発する前に、マップを見て、どうしたら効率よく回れるかを班で話し合います。
- ② メンバー間の体力差を考慮し、班でまとまって行動します。
- ③ どのポイントからでもスタートできます。

## 答え合わせ

- ① 問題の答えについて、答え合わせセット内にあるパネルと見本をもとに解説し、答え合わせをします。

## ふりかえり

- ① 班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかをふりかえります。
- ② 生き物の特徴等について学んだことや感想を共有します。

## 片づけ

- ① 当所からの貸し出し備品を返却します。

## 留意点

### ○活動上の留意点

- ① スタート前にトイレを済ませましょう。スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
- ② 所要時間を確認しましょう。
- ③ 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない、また施設外の道路には出ないようにしましょう。
- ④ 森林環境に親しみつつ学ぶことができるよう、できるだけ全部の🐾マークを回りましょう。ただし、所要時間を競う必要はありません。
- ⑤ 自然にやさしい活動になるよう、以下のフィールドマナーに気をつけましょう。
  - ・動植物の採取や損傷はしない。
  - ・ゴミは持ち帰る。

### ○安全上の注意点

- ① 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲ、カエントケなど）や危険箇所、転倒・転落に注意して歩くことなどを確認しましょう。コースにナラ枯れがある場合、注意して歩いてください。
- ② 生き物や痕跡を実際に見つけた場合は、衛生面を考え、触らないようにしましょう。また、他のグループも観察できるよう移動したりせずそのまま置いておきましょう。
- ③ 下りの急坂では走らないようにしましょう。危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ④ 荒天時の判断は、参加者の人数や年齢、体調等を考慮し、団体で決定してください。雷鳴が聞こえた場合、活動を中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑤ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ⑥ 問題の看板が倒れていたり破損していた場合には、事務室に連絡してください。